



『学園創立 94 周年 -100周年に向けて-』

常翔学園の歴史は 1922（大正 11）年に開校した**関西工学専修学校**に始まり、今年で学園創立 94 周年を迎えます。「常翔 History」ではこれまで、学園が誕生した時代背景、設立された理由、創設者の思いなどを紹介してまいりました。最終号を発行するにあたり、**建学の精神(骨子)「世のため、人のため、地域のために貢献できる人材を育成する」**が、今日の学園各学校においても受け継がれている様子を紹介します。

1. 大阪工業大学



【上】梅田キャンパス
【下】コミュニケーションマークと
ロゴタイプ

大阪工業大学は、1949（昭和 24）年に開学しました。1996 年に情報科学部、2003 年に我が国で初めての知的財産学部が増設され、**2019 年には創立 70 周年**を迎えます。

学生による**海外大学との国際 PBL**をはじめ、国際社会でグローバルに活躍できる人材育成を目指しているほか、学生自らが実践力を育てるプロジェクト活動も盛んに行われています。

2017 年 4 月には、大阪市北区茶屋町に誕生する**梅田キャンパスにロボティクス&デザイン工学部**が設置され、新しい学びもはじまります。大阪工業大学は、国際社会でグローバルに活躍できる専門職業人を輩出し、関西の私立大学の中で確固たるリーディングポジションを確立することを将来像として掲げ、これからも社会・時代の要請に応えた専門職業人の育成に取り組めます。

2. 摂南大学

1975（昭和 50）年に工学部のみでスタートし、**2015 年に創立 40 周年**を迎えた**摂南大学**は、開学当初から総合大学を標榜して設立されました。



現在は 7 学部 13 学科と総合大学ならではの特徴を生かし、社会の多様な要請に応える人材育成を行っています。また、学生一人ひとりの個性を大切にする教育方針や、未来へ向かって果敢に歩いていくチャレンジ精神旺盛な校風に象徴されるように、**PBL プロジェクト**を通して地域貢献や社会人基礎力の育成も行われています。

摂南大学は、「地域で学んだ知を世界に展開するとともに世界で学んだ知を地域に還元する」ことができるグローバル（グローバル×ローカル）人材を育成し、持続可能な社会の実現に貢献できる総合大学を目指すことを将来像として掲げています。これからも、「人間力・実践力・統合力」を身につけた知的専門職業人の育成を目指すとともに、**2025 年の創立 50 周年**に向けた長期ビジョン「SETSUDAI VISION 2025」のもと、摂南大学が果たすべき役割を明確にしています。

3. 広島国際大学



広島国際大学は、「保健・医療と福祉を軸に世界平和を創造する大学」との理念のもと、1998年に開学しました。

超高齢社会を迎え、保健・医療と福祉分野の社会的整備が急務である現代において、広島国際大学は「ともにしあわせになる学び舎ー健康・医療・福祉の分野で高い専門性と豊かなこころを備えたひとを育成し、地域と社会の未来に貢献する。また、生涯にわたり学び続けるひとをサポートする」という将来像を掲げ、**専門職連携教育（IPE）**などの高度な学びの環境のもと、健康・医療・福祉分野で活躍する職業人の育成を行っています。

また、**創立20周年を迎える2018年**にむけて「ともにしあわせになる学び舎」を実現するため、地域・社会課題に対応した学びの促進や「**ユニバーサルキャンパス構想**」に取り組んでいます。

4. 常翔学園中学校・高等学校

戦後の教育制度の変更にともない**摂南学園中学校・高等学校**として、1948（昭和23）年に開校しました。1950（昭和25）年に大阪工業大学中学校・高等学校に改称 [1953（昭和28）年に中学校閉鎖]、2008年に**常翔学園高等学校**に改称、2011年に**常翔学園中学校**を開校し、今日に至っています。



常翔学園中学校・高等学校ロゴマーク

充実した進学指導とキャリア教育で、高い学力と人間力を兼ね備えた人材を輩出し、誰もが入学を強く望む地域有数の進学校を目指し、今後も実社会で活躍できる人材育成に取り組んでいます。

5. 常翔啓光学園中学校・高等学校



常翔啓光学園中学校・高等学校ロゴマーク

常翔啓光学園中学校・高等学校は、啓光学園中学校として、1957（昭和32）年に開校しました。その3年後に啓光学園高等学校を開設し、

2007年に学校法人常翔学園と連携協定を締結、**2008年に常翔啓光学園中学校・高等学校**と改称（2013年に学校法人常翔学園と法人合併）しました。

伝統に基づいた豊かな人間力を育む教育と、主体性と創造力を養成する充実した進学指導により、実社会において世界の動向を的確に捉えて活躍する人材を育成する進学校を目指し、社会に貢献できる人間の育成に取り組んでいます。

常翔歴史館では、学園創設時の時代背景や初代校長の片岡 安が携わった建築物の紹介、ラグビー関係の資料等を展示しています。

自校史学習の一環として、ぜひ生徒・学生のみなさんも来館ください。

- ① 開館時間：月曜日～金曜日の11:00～17:00【学園が定める休業日は除く】
- ② 問い合わせ先：常翔歴史館事務室

(内線/大宮 801-7762、外線/06-6955-7762)



展示中の南方校地および城北校地の模型